

会 議 録

第 1 回定例会

開会 令和5年4月10日

教育委員会会議録

1 開 会 令和5年4月10日 午後1時30分

2 閉 会 令和5年4月10日 午後2時10分

3 教育委員会出席者

| | |
|-----|-------|
| 教育長 | 榊 浩一 |
| 委員 | 島 隆寛 |
| 委員 | 河野 暁 |
| 委員 | 岡本 弘子 |
| 委員 | 横田 賢二 |

4 教育長及び委員以外の出席者

| | |
|-----------------|-------|
| 副 教 育 長 | 臼杵 一浩 |
| 教 育 次 長 | 中野 敏章 |
| 教 育 次 長 | 生田 雅和 |
| 教 育 創 生 課 主 幹 | 湯藤 浩樹 |
| 教 職 員 課 長 | 西浦 利幸 |
| 体 育 健 康 安 全 課 長 | 鳴川 幸恵 |
| 教 育 政 策 課 長 | 小原 広行 |
| 教 育 政 策 課 副 課 長 | 山星 茂 |

[開 会]

教育長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

教育長 配付されている会議録を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

教育長 会議録を承認する旨を告げる。

[議 事]

教育長 議案第1号及び協議事項1を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

教育長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《報告事項1 第2回徳島県教育振興審議会について》

教育長 報告を求める。

教育創生課主幹 内容等を報告する。

〈質 疑〉

島委員：今後については、流動的な要素があるということだが、次回の審議会は新しい知事のもと行うということで、多少の内容変更が生じる可能性があるということか。

副教育長：進め方なども含めた今後の対応については、知事部局とも連携を図りながら検討してまいりたい。

島委員：良い取組については、継続して取り組んでいただきたい。

岡本委員：教育の立場として、これは進めていきたいというものは残してほしい。また、人口減の傾向にある本県においては、徳島の人材を育成する教育であるということが、もう少し前面に出てくればいい。次代の徳島を担う人材を育てる教育という視点が重要であるとする。

教育創生課主幹：不易と流行の不易の部分として、継続して取り組む部分ということはある。そのことをしっかり踏まえてまいりたい。一方で、先ほど、委員の話にもあったように、新たな知事のお考えもあるので、それ

も織り交ぜつつ、次期計画について検討を進めることになる」と認識している。

《報告事項２ とくしま競技力向上指定校事業のカテゴリーについて》

教育長 報告を求める。

体育健康安全課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

河野委員：トップ指定校とチャレンジ指定校は、成績によっては、1年でそれぞれ入れ替わることもあるのか。

体育健康安全課長：そのとおりである。毎年見直しを行う。

河野委員：生徒は3年間を目指して入ってくるため、途中で区分が変わってしまうと不安になるかと思うが、5年間はチャレンジ指定校が継続されるので心配ないということか。

体育健康安全課長：前回の「NEO徳島トップスポーツ校強化事業」は、4年間であったが、今回は更に安心して選手育成ができるということを目的として5年間となっている。

河野委員：ライフル射撃は本県のお家芸であり活躍していることから多く入っているが、指導者や施設はあるのか。

体育健康安全課長：練習場所が限られており、学校はそれぞれ違うが、そこに生徒達が集まって、協会からの指導を受けている。

教育長：切磋琢磨しながら強くなっていくものなので、ライフル射撃の強い学校が複数指定され、結果も出している。単独だけで強くなるというのは、飛び抜けていても、それ以上は難しい面もあるので、複数指定させていただいている。

横田委員：トップ指定校とチャレンジ指定校への支援内容はどのようになっているのか。

体育健康安全課長：現在のところ予算額は760万円であり、例えばトップ指定校は40万円程度、チャレンジ指定校は10万円程度と考えており、今後事業を進めたいと考えている。

[非公開]

《議案第1号 職員の処分を教育長の臨時代理により実施したことの承認について》

《協議事項1 教育委員会事務局等組織について》

[閉会]

教育長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉会 午後2時10分